

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	学年
320269	XZY2320269			国際学部国際文化学科	専門	選択必修	2年
授業科目	担当教員			国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択必修	2年
リーディング3A	山内 ダーリーン	1	後期	情報文化学部情報文化学科	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科経営コース(26年度以降)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(26年度以降)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科経営コース(25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科(24年度以前)	×	×	×

授業目的

This course will introduce various types of media both print and digital. The main objectives of this course are to improve students' reading and writing skills. Through active participation in classroom activities students will have an opportunity to increase their vocabulary and improve their reading, writing, listening, as well as discussion, research and presentation skills.

各回毎の授業内容

第1回

【授】Introduction

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第2回

【授】Unit 1 Inventions and Inventors

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第3回

【授】Unit 1 Inventions and Inventors

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第4回

【授】Unit 2 Sports

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第5回

【授】Unit 2 Sports

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第6回

【授】Unit 3 Food

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第7回

【授】Unit 3 Food

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第8回

【授】Midterm Examination

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第9回

【授】Unit 4 Mysteries

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第10回

【授】Unit 4 Mysteries

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第11回

【授】Unit 4 Mysteries

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第12回

【授】Unit 5 Business

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第13回

【授】Unit 5 Business

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第14回

【授】Unit 5 Business

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第15回

【授】Review

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第16回

【授】Final Examination

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							
小テスト・授業内レポート							
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							

Attendance/Class Participation/ Short Presentation 50%

Midterm

Examination/Final Examination 50%

教科書参考書

Patricia Ackert and Linda Lee, Reading and Vocabulary Development 2 Thoughts and Notions Second Edition(Thomson Heinle)
ISBN:1-4130-0498-9

受講に当たっての留意事項

The students who attend and participate in this class will be very successful.

学習到達目標

The purpose of this class is to introduce various types of media in English while at the same time allowing students to improve their English language acquisition skills

JABEE

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	学年
320269	XZY2320269			国際学部国際文化学科	専門	選択必修	2年
授業科目	担当教員			国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択必修	2年
リーディング 3B	大竹 芳夫	1	後期	情報文化学部情報文化学科	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科経営コース(26年度以降)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(26年度以降)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科経営コース(25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科(24年度以前)	×	×	×

授業目的

現代の社会問題、経済事情、Google、Disney、Toyotaなどのビジネスの話題を鋭く論ずる英語教材をテキストとして使用し、生きたアメリカ英語の読解力を高めるとともに、テキストの音声CDを活用してシャドーイングを実践しながらリスニング能力の向上を目指します。TOEICやTOEFLのスコア向上に役立つリスニングや文法のポイントなども学びます。また、日常生活を場面ごとに取り上げるDVD教材を活用し、英語音声の特徴に留意しながらスピーキング能力も高めます。

各回毎の授業内容

第1回

【授】オリエンテーション：教材の特徴・意義と使用方法、授業の進め方、評価方法などについて

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第2回

【授】リーディング用教材 + DVD教材に基づく学習

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第3回

【授】リーディング用教材 + DVD教材に基づく学習

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第4回

【授】リーディング用教材 + DVD教材に基づく学習

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第5回

【授】リーディング用教材 + DVD教材に基づく学習

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第6回

【授】リーディング用教材 + DVD教材に基づく学習

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第7回

【授】リーディング用教材 + DVD教材に基づく学習

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第8回

【授】第2週から7週までのまとめ、効果的な英語学習について

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第9回

【授】リーディング用教材 + DVD教材に基づく学習

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第10回

【授】リーディング用教材 + DVD教材に基づく学習

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第11回

【授】リーディング用教材 + DVD教材に基づく学習

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第12回

【授】リーディング用教材 + DVD教材に基づく学習

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第13回

【授】リーディング用教材 + DVD教材に基づく学習

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第14回

【授】リーディング用教材 + DVD教材に基づく学習

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第15回

【授】リーディング用教材 + DVD教材に基づく学習

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第16回

【授】テストとその他

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							60
小テスト・授業内レポート							20
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							
成果発表(口頭・実技)							20
演習							
その他							

適宜行われる小テストと最終回のテストの合計(80%) + 発表内容(20%)により評価します。

自発的発表報告は内容に応じて加点評価します。

教科書参考書

Business Sense (CD付) . (Andrew E. Bennett著, 2013年, NAN'UN-DO, 定価(本体2,100円+税)) ISBN: 4-523-17742-5

受講に当たっての留意事項

英和辞典や英英辞典(電子辞書も可)を授業時に持参すること。

各回の準備学習の具体的な内容については初回授業時に指示する。

学習到達目標

国際的に通用するコミュニケーション基礎能力としての英文の読解力を身に付ける。

JABEE

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	学年
320269	XZY2320269			国際学部国際文化学科	専門	選択必修	2年
授業科目	担当教員			国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択必修	2年
リーディング3C	矢口 裕子	1	後期	情報文化学部情報文化学科	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科経営コース(26年度以降)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(26年度以降)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科経営コース(25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科(24年度以前)	×	×	×

授業目的

英語を学ぶ者にとって、英字新聞が読めるようになることは一つの目標となりうる。この授業では、新聞やインターネットによる up-to-date な情報をもとに、ジャーナリストイックな英語の学習と読解能力の向上を目的とする。

各回毎の授業内容

第 1 回

【授】イントロダクション

【前・後】第 2 回予習

第 2 回

【授】第 1 テキスト①

【前・後】第 2 回復習・第 3 回予習

第 3 回

【授】第 1 テキスト②

【前・後】第 3 回復習・第 4 回予習

第 4 回

【授】第 1 テキスト③

【前・後】第 4 回復習・第 5 回予習

第 5 回

【授】第 1 テキスト④

【前・後】第 5 回復習・第 6 回予習

第 6 回

【授】第 1 テキスト⑤

【前・後】第 6 回復習・第 7 回予習

第 7 回

【授】第 2 テキスト①

【前・後】第 7 回復習・第 8 回予習

第 8 回

【授】第 2 テキスト②

【前・後】第 8 回復習・第 9 回予習

第 9 回

【授】第 2 テキスト③

【前・後】第 9 回復習・第 10 回予習

第 10 回

【授】第 2 テキスト④

【前・後】第 10 回復習・第 11 回予習

第 11 回

【授】第 3 テキスト①

【前・後】第 11 回復習・第 12 回予習

第 12 回

【授】第 3 テキスト②

【前・後】第 12 回復習・第 13 回予習

第 13 回

【授】第 3 テキスト③

【前・後】第 13 回復習・第 14 回予習

第 14 回

【授】第 3 テキスト④

【前・後】第 14 回復習・第 15 回予習

第 15 回

【授】総復習

【前・後】総復習

第 16 回

【授】試験

【前・後】試験勉強

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							80
小テスト・授業内レポート							
宿題・授業外レポート							10
授業態度・授業への参加							10
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							

教科書参考書

プリント

受講に当たっての留意事項

全員が予習してきていることを前提に授業を進める。出席のための出席は意味がない。

学習到達目標

ジャーナリストイックな英語の学習と読解能力の向上をめざす。

JABEE

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習